

AirWatch 9.1 アップデート

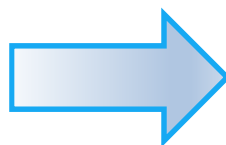
2017年10月6日
株式会社データコントロール

オンプレミス連携ノードの名称変更

下記2つのオンプレミス連携ノードの名称が AirWatch 9.1 から変更されます。

AW 9.0

ACC (AirWatch Cloud Connector)



AW 9.1

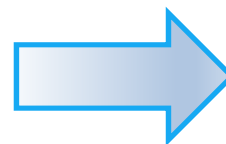
ESC (Enterprise Systems Connector)

ESCのインストーラーは、2つのコンポーネントがインストールできるように機能が追加されました。

- Airwatch Cloud Connector
- VMware Identity Manager Connector

AW 9.0

AirWatch Tunnel



AW 9.1

VMware Tunnel

管理者リスト表示

AirWatch 管理者アカウントのUIが刷新されました。

AW 9.1

アカウント > 管理者 > リスト表示

フィルタ > + 追加 + バッチインポート

🕒 履歴を表示 ■ 非アクティブ化 🔍 パスワードの変更 ✕ 削除 ← ユーザを選択するとコマンドが表示される

	ユーザー名	名	姓	メール	役割名	管理者タイプ	利用規約	組織グループ	状態
✖					Content Management	ベーシック	numa-chk 1	numa	有効
🔍					Administrator_UserDefined	ベーシック	numa-chk 1	numa	有効
🔍					Administrator_UserDefined	ベーシック	numa-chk 1	numa	有効
🔍					Wipe_Lock Manager	ベーシック	numa-chk 1	numa03A	有効
🔍					Administrator_UserDefined	ベーシック	EULA JP 2	numa	有効

← 編集アイコン

AW 9.0

アカウント > 管理者 > リスト表示

+ 追加 + バッチインポート

役割 ▼ 🔍 リストを検索 🔄 🔍

ユーザー名	名	姓	メールアドレス	役割名	管理者タイプ	利用規約	注
				Administrator_Us...	ベーシック	Default Console E...	AI
				Administrator_Us...	ベーシック		AI
				LockWipePWRese...	ベーシック	Default Console E...	AI
				Administrator_Us...	ベーシック	Default Console E...	ni
				Administrator_Us...			

個別コマンドアイコン→

管理コンソールからの通知

管理コンソールの通知ウィンドウが変更されました。

AW 9.1

AW 9.0



管理者様の運用負担を軽減

1. デバイスリスト及びユーザーリストのエクスポート完了時における通知
2. VPPアプリにおいて新しいバージョンがリリースされた際の通知

ブランディング-SSP(セルフサービスポータル)

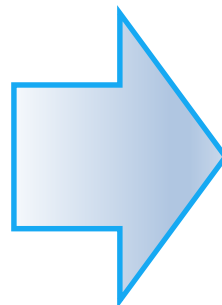
セルフサービスポータル ログインページのブランディング機能が追加されました。

The image displays the AirWatch SSP (Self-Service Portal) login page and its configuration interface. The configuration interface on the left shows the 'ブランディング' (Branding) tab selected, with options for 'AirWatch Console' and 'AirWatch SSP'. The 'AirWatch SSP' section shows the 'セルフサービスポータル ログインページの画像' (Self-Service Portal Login Page Image) being configured. The login page on the right shows the 'AirWatch SSP' logo and the login form with fields for '言語を選択' (Select Language), 'ユーザー名' (Username), and 'パスワード' (Password), along with a 'ログイン' (Login) button and a link for 'ログインできない場合' (If you cannot login).

Apple iOS MDMプロファイルの表記

iOSデバイスにおけるMDMプロファイルの表記が変更されます。
※新規で加入したデバイスの表記が変更されます。加入済みのデバイスは変更されません。

AW 9.0



AW 9.1



Apple DEP監視デバイスにおける新機能①

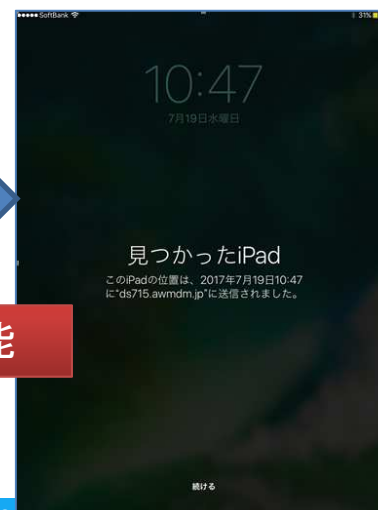
AirWatch Agentから加入解除を行った際に紛失モードにすることが可能となりました。



Agentからデバイス加入解除
時、紛失モードとなる



管理者のみ、紛失モード解除可能

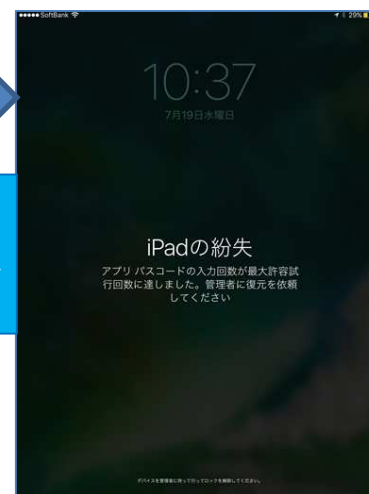


Apple DEP監視デバイスにおける新機能②

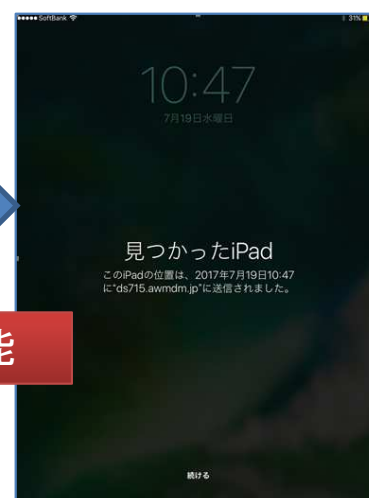
AirWatch アプリにおいてパスワード失敗後の加入解除の際、紛失モードにすることが可能となりました。



AWアプリにおいて指定したパスワード回数以上失敗した際、紛失モードとなる

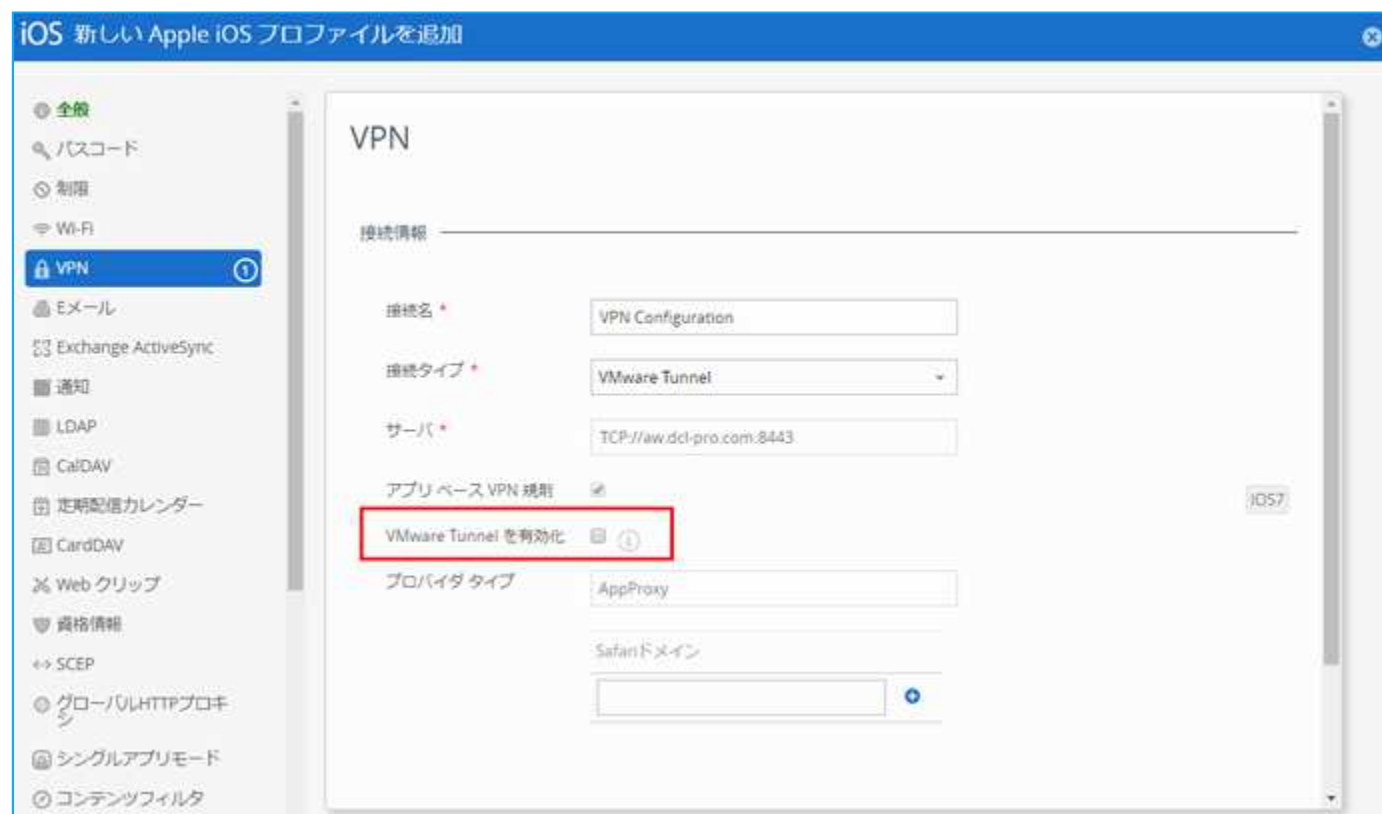


管理者のみ、紛失モード解除可能



iOS VMware Tunnelプロファイルの追加機能

iOS VMware Tunnel プロファイルに VMware Tunnel を有効化 チェック ボックスが追加されました。このチェック ボックスをオンにすると、そのプロファイルは常に VMware Tunnel に展開されます。



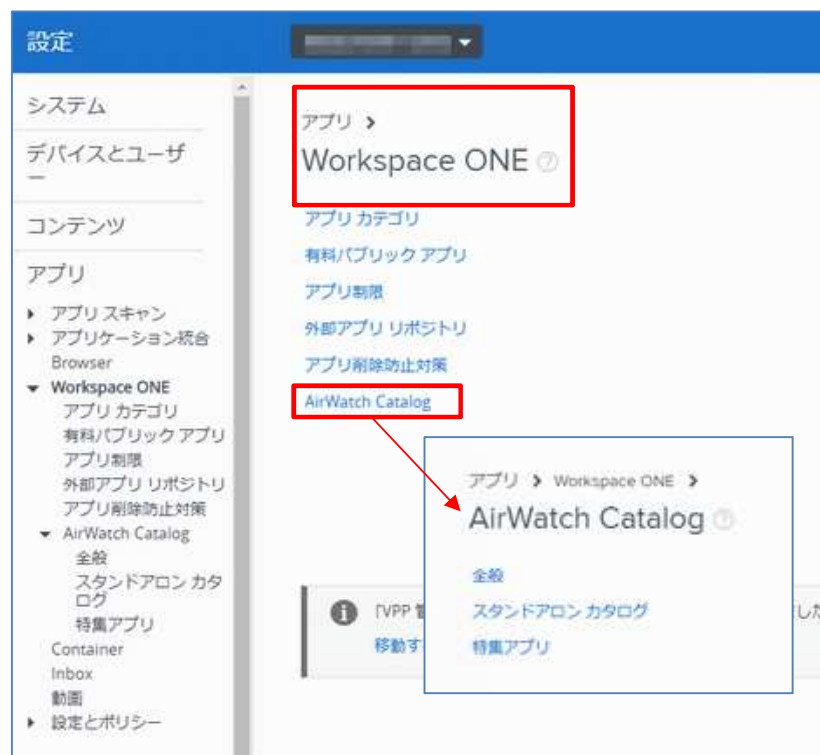
カタログ メニューの名称変更と移動

「カタログ」メニューの名称が「Workspace ONE」に変更されました。
従来の「カタログ」全般のメニューは「AirWatch Catalog」に名称が変更され、AirWatch 単独のカタログメニューが集約されました。

AW 9.0



AW 9.1



VPP管理配布 メニューの移動

「VPP管理配布」メニューが、項目「アプリ>カタログ」から、項目「デバイスとユーザー > Apple」へ移動しました。

AW 9.0



AW 9.1



VPP(購入済み)アプリの機能追加

VPP(購入済み)アプリの機能が追加されました。

- ・ アプリ操作のUI刷新
- ・ VPPアプリの自動アップデート機能追加
- ・ アプリ毎のライセンス同期機能追加
- ・ [更新状態]、[自動更新]のステータス欄の追加



アプリとブック > アプリケーション > リスト表示

社内 バブリック 購入済み Web

フィルタ > + オーダーを追加 x アセットを同期 ⓘ レイアウト ▾ ❷ ❸ リストを検索 ⚠

🔍 デバイス管理 ○ ライセンスを同期 ○ 自動更新を無効化 ○ アプリを更新 ▾ その他のアクション

アイコン	名前	更新状態	自動更新	プラットフォーム	アプリタイプ	状態	引き換え可能コード	管理対象の配布
	VMware Browser numa ★★★★★	更新プログラムプッシュ済み	🟢	Apple iOS	パブリック	🟢	0 / 0 / 0	3 / 0 / 3
	VMware Horizon Client numa ★★★★★	更新プログラムプッシュ済み	🔴	Apple iOS	パブリック	🟢	0 / 0 / 0	5 / 2 / 3

コンソール/アプリ削除防止の機能追加

予期しないアプリ削除実行や誤操作によるアプリ削除を防止する機能が追加されました。コンソールで何らかの操作を行った結果、アプリ削除のコマンドが複数のデバイスに自動的に送信される場合などに効果があります。

アプリ > Workspace ONE > アプリ削除防止対策

現在の設定 ☐ 継承 ☒ オーバーライド

 AirWatch コンソールの一部のコンディションまたはアクションにより、アプリ削除のコマンドが複数のデバイスに自動的にかつ同時に送られる場合があります。以下でしきい値を設定してください。アプリケーションでこのしきい値に達すると、AirWatch により通知され、[アプリ削除ログ](#) ページで管理者が別途指定するまで、すべてのアプリ削除のコマンドが一時停止します。

関連デバイス * ⓘ

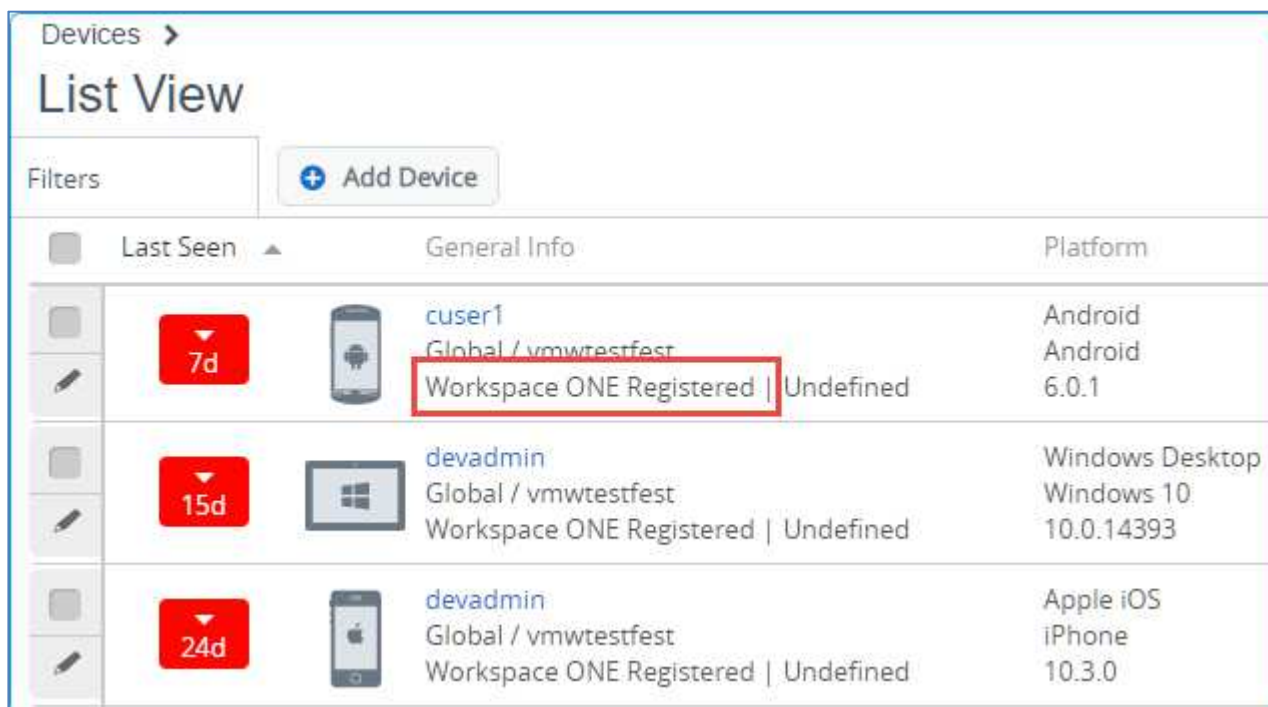
所要時間 (分単位) *

Eメールテンプレート

Eメールの送信先 * ⓘ

デバイスリストビューの拡張

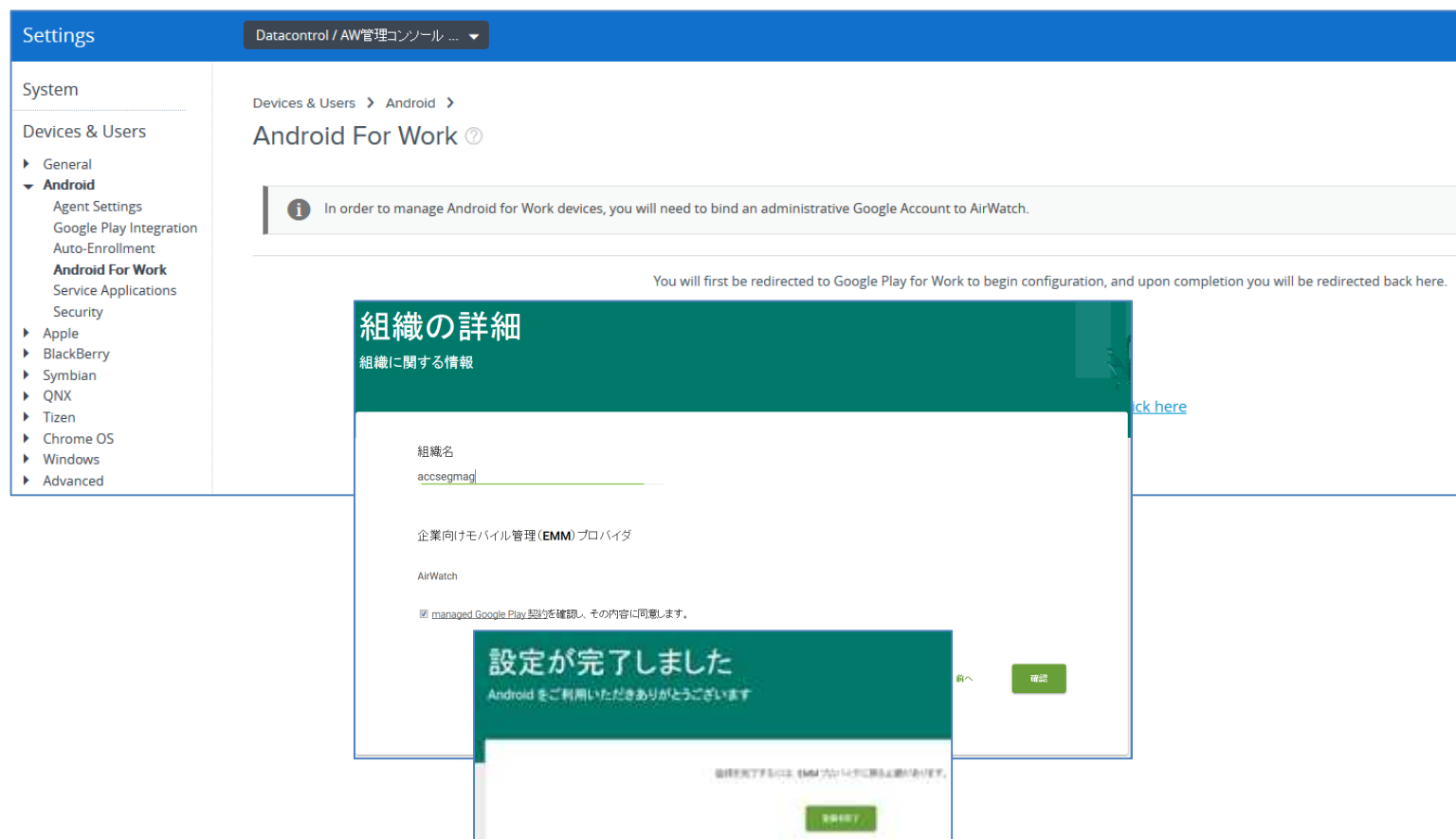
Workspace ONEに登録され管理されているデバイス情報について表示されるようになりました。



Devices >	
List View	
Filters	+ Add Device
Last Seen	General Info
	Platform
 7d	 cuser1 Global / vmwtestfest Workspace ONE Registered Undefined Android Android 6.0.1
 15d	 devadmin Global / vmwtestfest Workspace ONE Registered Undefined Windows Desktop Windows 10 10.0.14393
 24d	 devadmin Global / vmwtestfest Workspace ONE Registered Undefined Apple iOS iPhone 10.3.0

旧Android for Workにおける設定の簡略化-①

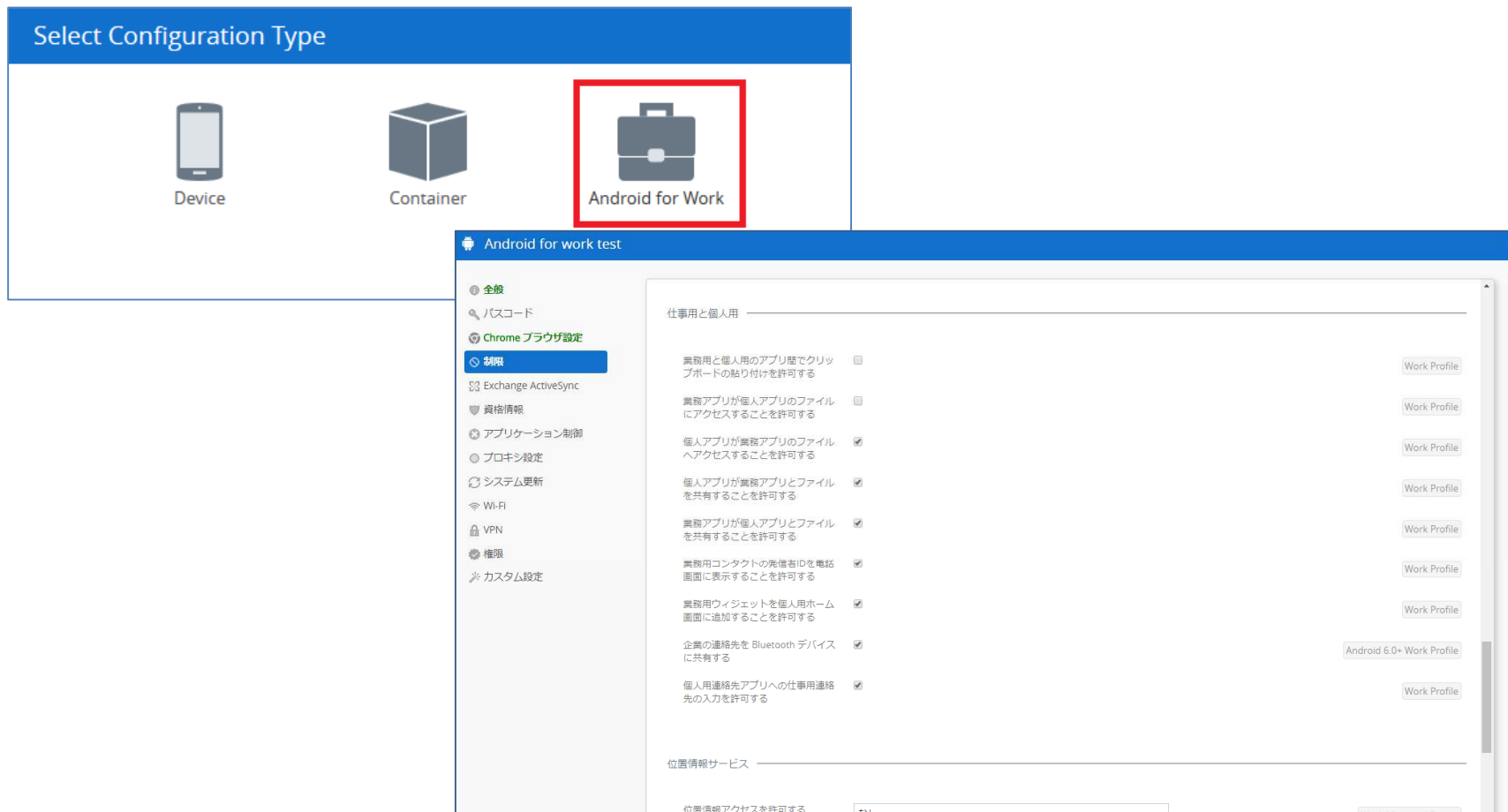
従来の手順は、Googleコンソール側で多種の設定が必要だったが、新たに簡素化された手順が追加されました



数ステップでの設定で利用可能となりました。

旧Android for Workにおける設定の簡略化-②

Work用プロファイル



「デバイスプロファイル」に加えて、「仕事用のプロファイル」の導入が可能に
個人の領域と業務アプリの領域が明確に線引きされます

AW9.1+旧Android for Work-常時接続(Always-on) VPN

必要な場合に自動的にVPN接続する為、
デバイス側で都度VPNのON/OFF操作を行う必要がありません

Android for work test

全般
パスコード
Chrome ブラウザ設定
制限
Exchange ActiveSync
資格情報
アプリケーション制御
プロキシ設定
システム更新
Wi-Fi
VPN
権限
カスタム設定

VPN

接続情報

接続タイプ * Pulse Secure

接続名 * VPN Configuration

サーバ * dclpro-ex01.dcl-pro.com

アカウント

常時VPNに接続 ☒

ロックダウン ☐

アプリ ベース VPN 規則 ☒

認証

ユーザー認証 パスワード

パスワード 文字を表示

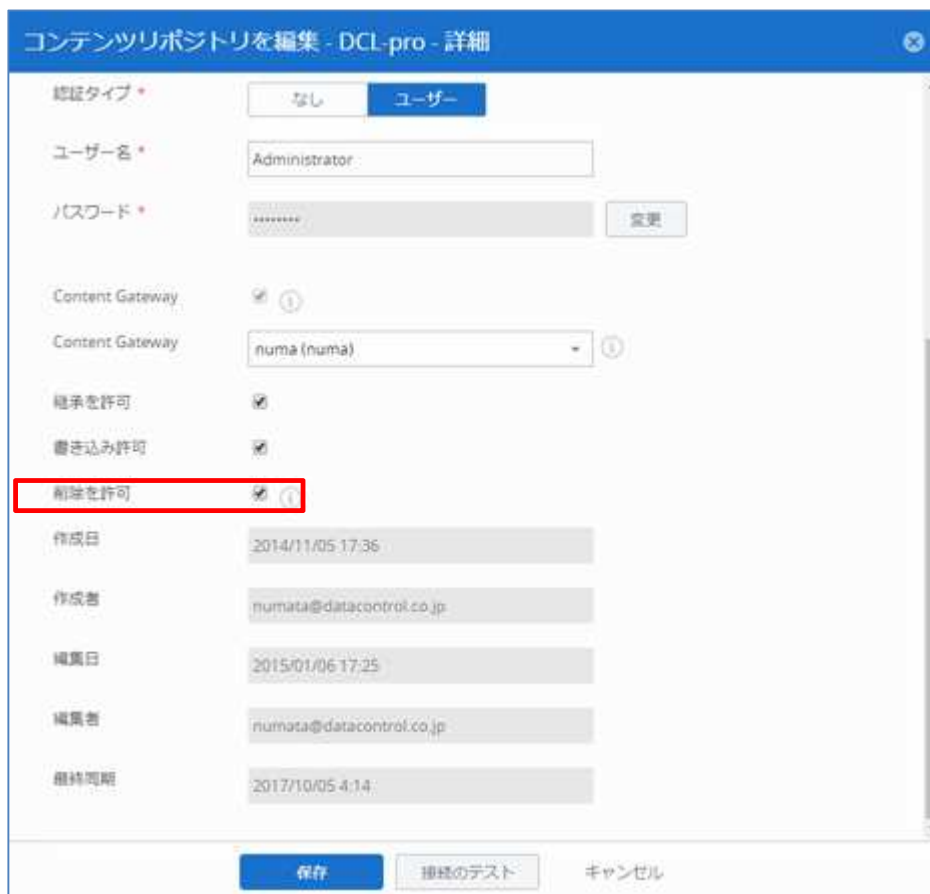
ベンダー構成

ベンダーキー ☐

ユーザーの負担を軽減します

コンソール/アプリ削除防止の機能追加

ネットワーク共有(Content Gateway経由)のリポジトリに削除権限の機能が追加されました。デバイス利用者がディレクトリ内の削除権限を持っている場合、Content Locker からファイルの削除が可能になります。



コンテンツリポジトリを編集 - DCL-pro - 詳細

認証タイプ * ☐ なし ☒ ユーザー

ユーザー名 * Administrator

パスワード * 変更

Content Gateway ☒ ①

Content Gateway numa (numa) ①

継承を許可 ☒

書き込み許可 ☒

削除を許可 ☒ ①

作成日 2014/11/05 17:36

作成者 numata@datacontrol.co.jp

編集日 2015/01/06 17:25

編集者 numata@datacontrol.co.jp

継続周期 2017/10/05 4:14

保存 接続のテスト キャンセル

VMware Tunnel トラフィック制御機能追加

VMware Tunnel デバイストラフィック制御に機能が追加されました。

- 「既定のアクション」のUIを変更
- Apple MacOS に対応
- Apple iOS / MacOS 送信先ホスト毎にアクションを指定する機能を追加

AW 9.1

システム / エンタープライズ統合 / VMware Tunnel / ネットワークトラフィック規則

デバイストラフィック規則 サーバトラフィック規則

AirWatch Tunnel を使用してネットワークトラフィックをトンネル、ブロック、またはバイパスする規則を追加してください。

注: これらの規則は、Android デバイスおよび iOS デバイス向け VMware Tunnel の「アプリベース トンネル」コンポーネントのみに適用されます (iOS の場合は、App Store で入手できる VMware Tunnel クライアントアプリを使用してください)。モバイルデバイスにインストールされた AirWatch Tunnel アプリは、このページで指定した規則に従って、ネットワークトラフィックをトンネル、ブロック、またはバイパスします。さらに、ネットワークトラフィックを貴社ネットワークで構成されたカスタム Web プロキシにルーティングするオプションもあります。

ランク	アプリケーション	アクション	送信先ホスト名	削除
1	Safari-Apple macOS	Tunnel	www.datacontrol.co.jp	✕
	Safari-iOS			
⚠️ ここに Safari ドメインを追加すると、既存のプロファイルの Safari ドメインがある場合は、それが無効化されます。詳細は、「VMware Tunnel ガイド」を参照してください。				
2	Safari 以外のすべてのアプリケーション	Tunnel	*	ⓘ

AW 9.0

システム / エンタープライズ統合 / VMware Tunnel / ネットワークトラフィック規則

デバイストラフィック規則 サーバトラフィック規則

規則を追加し、AirWatch Tunnel を使用してネットワークトラフィックをトンネル、ブロック、またはバイパスする規則を追加してください。

注: これらの規則は、Android と iOS 向け AirWatch Tunnel の「アプリベース トンネル」コンポーネントのみに適用されます (iOS の場合は、App Store で入手できる VMware Tunnel クライアントアプリを使用してください)。モバイルデバイスにインストールされた AirWatch Tunnel アプリは、このページで指定した規則に従って、ネットワークトラフィックをトンネル、ブロック、またはバイパスします。さらに、ネットワークトラフィックを貴社ネットワークで構成されたカスタム Web プロキシにルーティングするオプションもあります。

既定のアクション *

Tunnel

ランク アプリケーション

追加

Webアプリのメニュー追加

Web アプリの機能は、デバイスのアプリと似ています。Web アプリを使用することで、エンドユーザーは、デバイスのメニューからURLに直接アクセスできます。エンドユーザーはWeb アプリアイコンとタイトルを閲覧し、アプリを選択して指定URLに直接移動します。

Web アプリは、URL が多くの文字を含むような場合に特に役に立ちます。Web アプリアイコンには、スプリングボードからアクセスできます。エンドユーザーはこれらのアイコンを使用して、ブラウザを開いたり長いURLを入力することなく、社内コンテンツリポジトリまたはログイン画面に接続できます。



※ Webアプリは、AirWatch 9.1 の新機能ではありません。

Apple iOSデバイスのサポートについて

VMware 社より、Apple iOSデバイスのサポートバージョンのお知らせとなります。Apple社のiOS 10リリースによりAirWatchのサポートバージョンは下記となります。(2017年10月5日現在)

AirWatch プロダクト	サポート iOS Version
AirWatch アプリケーション Browser, Content Locker, Inboxなど	iOS 9+ (iOS 9以上)
AirWatch Agent / Container	iOS 8+ (iOS 8以上)
AirWatchのMDM機能サポート	iOS 7+ (iOS 7以上)

Androidデバイスのサポートについて

VMware 社より、Androidデバイスのサポートバージョンのお知らせとなります。AirWatchのサポートバージョンは下記となります。(2017年10月5日現在)

AirWatch プロダクト	サポート Android Version
VMware AirWatch Agent	Android 4.0+ (Ice Cream Sandwich)
VMware Boxer	Android 4.2+ (Jelly Bean)
VMware Browser	Android 4.0.3+ (Ice Cream Sandwich)
VMware Content Locker	Android 4.0+ (Ice Cream Sandwich)
AirWatch Inbox	Android 4.0+ (Ice Cream Sandwich)
AirWatch Tunnel	Android 4.4+ (KitKat)
AirWatch Container	Android 4.4+ (KitKat)

AirWatch 9.1 リリーススケジュール

弊社提供のAirWatch SaaSは下記日程でアップグレードを実施する予定です。

作業内容: AirWatch 9.1 (AW 9.1.4) へのアップグレード作業
日程: 2017年10月12日 午後 11時～

ありがとうございました。

※各社各種ロゴは各社の商標または登録商標です。